TOYOTA

技能職

笑顔のために。期待を超えて。

トヨタ自動車株式会社

トヨタの仕事

1

トヨタ自動車のクルマづくりの仕事の流れは「ライン」を中心にまわっています。
ライン作業と聞くと、たいていの人はただの単純作業の繰り返しだと思っておられますが、ライン作業は単純ではありません。もちろん何も考えなければ単純作業となりますが、一人ひとりの創意くふうがしっかりと反映されてる、とても奥深い仕事です。

間接部門

クルマづくりの
基盤をつくる仕事

技術・開発

技術開発

技術部門

製品や技術の開発に取り組み、テスト用車両や部品の試作、試験・評価を行います。

車両製造技術

製造技術開発

生産準備

生産設備を設計・製造し、工場の生産設備が思い通りに動くようプログラミングします。

直接部門

クルマや部品を量産する仕事

プレス

鉄板を部品の大きさに切り、曲げたり、打ち抜いたりして、ドアやボンネットなどのパーツをつくります。

ボデー溶接

部品を電気の熱で溶かしてつなぎ合わせ、高い技術でクルマの形にします。

塗　装

高圧シャワーでほこりや油を洗い流し、1台1台違う色を何層にも塗り重ね、美しく丁寧に仕上げます。

鋳造・鍛造

鋳造では、熱で溶かした鉄やアルミを型に流しこんでエンジン部品をつくります。
鍛造では、熱した材料をプレスして歯車やシャフトなど硬い部品をつくります。

機械加工・組付

鋳造や鍛造でつくった部品を機械で加工し、エンジンやブレーキなど足まわりの部品を組立てます。

成　形

プラスチックなどの樹脂原料を溶かして思い通りの形に加工。バンパーなど様々な部品をつくります。

組　立

部品が組み付けられたボデーに他の工程でつくられたエンジンやバンパーなど部品を取り付けます。

検　査

ブレーキのきき具合、ワイパーの動きなど厳しい検査を行います。
ここで合格したものだけが出荷されます。

保　全

機械の保全

設備の保全

工場の設備や機械のメンテナンス（調整・修理）を行います。

物　流

部品物流

車両物流

生産用部品の補給・輸送や完成車を販売店へ輸送します。

完成

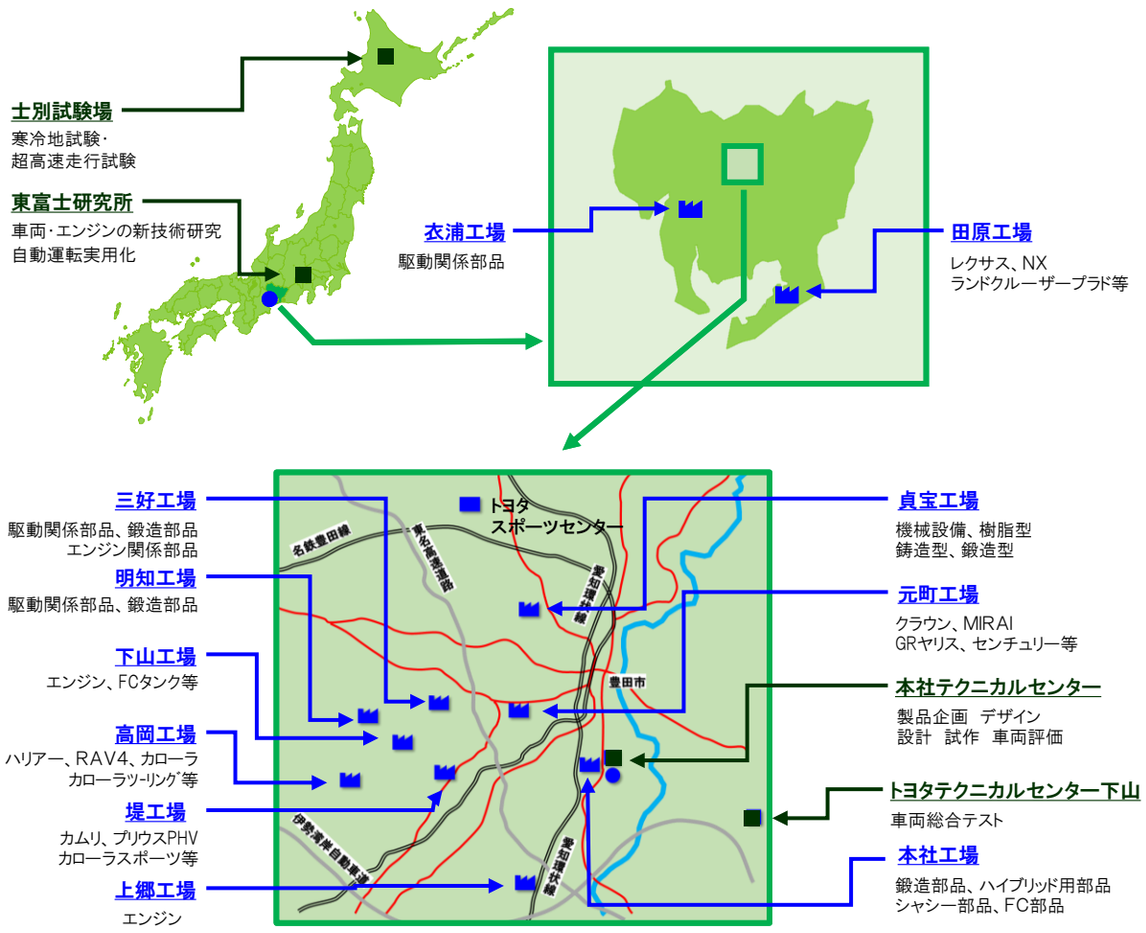
トヨタバーチャル工場見学
TOYOTA VIRTUAL PLANT TOUR

世界中のお客様の
笑顔のため・・・・

2 トヨタの勤務

豊田市周辺の９工場及び衣浦工場（碧南市）、田原工場（田原市）など、愛知県内の各工場は主な勤務場所になります。配属は、希望を考慮し、能力を十分に発揮できる職場を会社が決定します。
勤務形態は、連続２交替制が基本です。どのような場面でどう積極的に行動するべきか、自から考えることが重要です。

生産拠点及び技術開発拠点



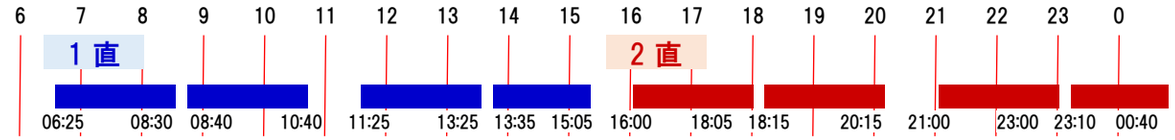
＊トヨタ自動車北海道（株）、トヨタ自動車東日本（株）、トヨタ自動車九州（株）や全国にあるトヨタ自動車の販売店などは別会社になります。

トヨタで一緒に働く仲間

- 誰かのために行動できる。
  （チームで物事を成し遂げられる）
- 物事に主体的に取り組め、努力を惜しまない。
- モノづくりが好き。（情熱がある）
- 自分の意思表示がはっきりできる。
  （問題意識、遂行力がある）
- 明るく、元気がある。（コミュニケーション力がある）
- 基礎体力があり、健康である。

連続2交替制勤務

1直・2直を1週間毎に交替する連続2交替制勤務が基本です。



※連続3交替制勤務、常昼勤務の職場もあります。

先輩社員の経験に学ぼう！

1 直

	05:00 起床	1直の時は、だいたい5時に起きます。慣れるまでは、これが一番ツライです。
	06:00 出社	ちょっと早めに出勤し、職場の仲間とワイワイ話ししながら眠気を覚まします。
06:25	06:25 ミーティング	仕事開始5分間前のミーティングで、その日の作業スケジュールの確認や注意事項など確認します。
▲就業時間▼	06:30 仕事開始	
	08:30 休憩（10分）	この休憩時間にモーニングコーヒーいただきます。
	10:40 食事（45分）	まだ午前中だけど、この時間にランチを食べます。
	13:25 休憩（10分）	1直でいちばんキツク感じる時間。ここでもコーヒーを飲んだりして眠気をちゃんととっておきます。
15:05	15:05 仕事終了	忙しい時は、残業があることもあります。残業がない時は、職場の仲間と遊びに行くこともあります。
	17:00 帰宅	家に帰ったら、部屋でボーッとして疲れをとります。
	21:00 就寝	次の日も朝早いから、9時にはふとんへ入ります。

1直と2直の切り替え
1直前の日曜日は早く寝る。
逆に、2直前の日曜日は徹夜で遊んでなるべく遅く寝る。
日曜日の過ごし方が、次の1週間に大きな影響を及ぼします。

2 直

	13:00 起床	睡眠時間は同じでも、朝早く起きるより気分的にラクに感じます。出社するまでに、銀行や郵便局に行ったりと有意義に時間が使えます。
	14:45 出社	
16:00	16:00 ミーティング	2直でも仕事開始前にミーティングがあります。工場内にはラジオ体操の音楽もかかります。
▲就業時間▼	16:05 仕事開始	
	18:05 休憩（10分）	
	20:15 食事（45分）	夜に食べているけど、これが昼ゴハンです。
	23:00 休憩（10分）	夜中になると頭がボーっとしてきます。もうひと頑張りするために、コーヒーを飲んで気合を入れます。
0:40	0:40 仕事終了	仕事が終わったら、食堂でサクッと食事をしたり、仲間と夜食にラーメンを食べに行ったりすることもあります。
	2:30 帰宅	
	4:00 就寝	夜が明けてから寝ると徹夜した気持ちになってしまうので暗いうちに寝るのがポイントです。

**すべての人たちに
働きやすさを
提供していきたい。
連続2交替制の導入により、
労働環境も変化してきました。**

働きやすさを考えた 連続2交替制の誕生

まだ皆さんが生まれていない昭和30年代。日本の経済成長に合わせて、自動車の生産台数が飛躍的に伸びました。効率的に自動車を生産していくためには、どうしたら良いかと考えた末に誕生したのが「交替制」という勤務形態です。しかし、当時の交替制は昼夜2交替。つまり、昼勤と夜勤の2交替でした。徹夜した経験のある人はわかると思いますが、夜中は本当に眠い。
とくに明け方の3～4時は、医学的にも最もカラダに負担が掛かる時間帯と言われています。集中力が散漫になりがちなので場合によっては事故につながる危険もあります。そこで「働きやすさ」と「安全」をもう一度検証し、新しく誕生させたのが現在の＜1直／6:25～15:05、2直／16:00～0:40＞という連続2交替制。そう、できるだけ夜中の勤務をなくした2交替勤務です。

これから大切になるのは 「考えながら仕事をする」こと

昔と比べ現在では、労働時間はかなり短縮されました。また、労働時間だけでなく、女性や高年齢の方でも無理なく仕事ができるよう、重労働の機械化も進めています。以前と比べて工場はとても働きやすいものとなりました。しかし、働きやすくなったということは、決して「ラクして仕事ができる」ということではありません。肉体的にラクになった代わりに、従業員にも新しい働き方が求められています。それは「考えながら仕事をしていく」ということです。
たとえば、労働時間が短縮されたといっても、自動車の生産台数を減らすわけにはいきませんから、限られた時間の中でいかに効率よく生産していくかを「考える」。さまざまな工程が機械化されれば、機械の知識やメンテナンス方法を身に付け、いかに無駄なく機械を動かすかを「考えていく」。こういうことです。技能職の仕事と聞くと、肉体労働をイメージされる人が多いようですが、トヨタの技能職は、体だけでなくアタマも使う仕事でもあるのです。社員一人ひとりのアイデアや創意くふうの上に、働きやすい職場は成り立っている。このことを忘れないでください。

トヨタのQ＆A

**何か資格は必要？転勤ってあるの？子どもができても働ける？…
みんなの疑問に答えてあげる。**

くわしくはこちらで→
URL：www.toyota-monozukuri.jp/qa/

3 トヨタでの成長

先輩たちは、高校を卒業してトヨタに入社し、知識も経験もないところからたくさんの経験を積み、一人前の技能者に育っていっています。
トヨタでは、各段階においてそれぞれの職層に応じた研修があり、入社から定年を迎えるまで一貫した教育システムが確立されていて、自分を成長させる機会は多数あります。

階層別研修及び職能別研修

OJTと、体系的な研修施設で世の中どこでも通用する人材を育てます。

資格	階層別研修	職能別研修など
CX級（工長 チーフエキスパート）	☆新任CX級研修	S級
SX級（組長 シニアエキスパート）	★CX級前特別研修 ☆新任SX級研修	S級
EX級（チームリーダー エキスパート）	★SX級前特別研修 ☆新任EX級研修	★A級
一般	★EX級前特別研修 ★技能研修コース ☆初級技能職研修(入社6年目) ☆ステップアップ研修(入社2年目)	★B級
新入社員	☆新入社員研修	★C級

職能別研修など：専門技能修得制度／技能専門講座(39講座)／技能検定(特級・1級・2級)／自己啓発(英会話など)

☆：必須教育　★：指名教育　無印：希望制教育

トヨタ自動車における人材育成の基本は、あくまで「職場」にあります。職場で日々の業務を通じて、上司や先輩から直接指導を受け、多くのことを学んでいくのです。これを「OJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）」と呼びます。このOJTを中心に、キャリアや能力にあわせた研修制度を段階的に実施し、皆さんをトヨタの社員として一流の高い技能を持った人材に育てていきます。会社が期待するのは、「何かひとつ誰にも負けない得意分野」を持っている人になってほしいということ。OJTや研修を通じて、ぜひ「人に負けない」技能をひとつでも多く身に付けてください。そうすれば、任せられる仕事・手掛けていきたい仕事の幅がどんどん広がっていくはずです。

人材育成の考え方

OJT
毎日の仕事を通じて、職場の上司・先輩から必要な知識・技能を学んでいくこと。これが皆さんの成長のための、「基本」となります。

集合研修
上のOJTを補うため、日頃の仕事から離れて勉強する機会があります。

階層別研修
会社生活の節目で、そのときに必要な知識や技能を学ぶ研修です。

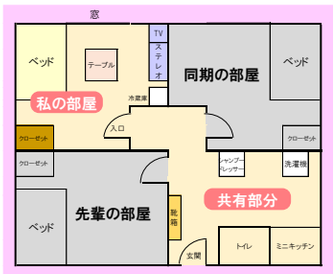
専門技能修得制度
若い頃から職場の中で計画的なローテーションを実施しながら、仕事の幅と深さを広げていき、高い専門的技能を身に付けていく制度。

4 トヨタの生活

社会人になると仕事ばかりで、遊びの部分がなくなると思われがちです。確かに学生時代に勝手気ままに遊ぶことはできないかもしれませんが、職場では新しい友達・知り合いができ、一人暮らしも始まります。喜びや期待が増える分、自覚や責任も必要になってきます。そのためにも、寮や会社の施設を活用したり、福利厚生制度を利用し、普段の生活を充実させることも大切です。

男子寮

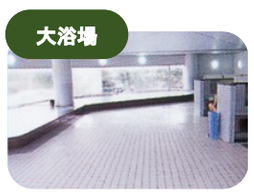
女子寮



フィットネスジム

食堂

大浴場



※寮によって設備は異なります。

寮ってどんなところ？みんな仲がいいの？福利厚生ってどんなもの？…トヨタ社員がどんな生活を過ごしているのか、先輩社員に教えてもらいました！

くわしくはこちらで→
URL：www.toyota-monozukuri.jp/life/

会社概要

本社

東京本社

名古屋オフィス

会社名：トヨタ自動車株式会社
〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町1番地

創立：1937年（昭和12年）8月28日
従業員：約74,500名

会社の特徴
クリーンで安全な商品提供を使命とし、企業活動を通じて、住みよい地球と豊かな社会づくりに取り組んでいる自動車メーカー

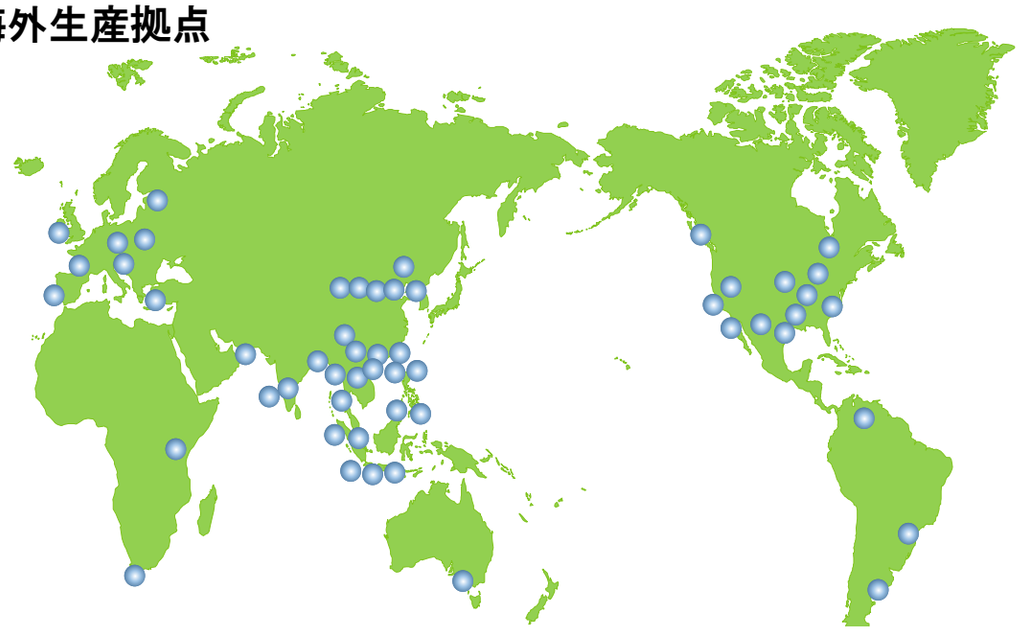
トヨダAA型
創業者の豊田喜一郎が全ての情熱を傾け完成させたAA型

初代クラウン
1955年～

トヨタスポーツ800

TOYOTA2000GT

海外生産拠点



50を超える生産事業体で、地域の特性に応じた車両を生産

先輩社員インタビュー（トヨタ男子・トヨタ女子）

先輩は、どんな困難を乗り越えて、どんなやりがいをもって働いているのでしょう？
TOYOTAのリクルートサイトから、トヨタで活躍する先輩社員の声を聞いてみてください。

T.Tさん
長崎県出身

愛車はRAV4。休日はソフトテニスやランニングなど身体を動かしている。初めての雪山でスノーボードにも挑戦！寮生活にもすっかり慣れた。「気に入ってるのは、ゆったり入れる大浴場。食堂のごはんもおいしいですよ」。

大人になっても、成長し続けていける。
そんな場所だと思う。

M.Nさん
福井県出身

休日は名古屋でショッピングしたり、愛車のVitzでドライブしたり。会社の福利厚生もフル活用。「テーマパークのチケットが安く買えたり、貯蓄の相談ができる窓口があったり。いっぱいお世話になってます」。

人見知りだったわたし。
トヨタでの出会いで、世界がぐっと広がりました。

くわしくはこちらで→
URL：www.toyota-monozukuri.jp/interview/

TOYOTA

【MISSION】

私たちは、幸せを量産する。

だから、ひとの幸せについて深く考える。
だから、より良いものをより安くつくる。
だから、１秒１円にこだわる。
だから、くふうと努力を惜しまない。
だから、常識と過去にとらわれない。
だから、この仕事は限りなく広がっていく。

●問い合わせ先●

人事部
〒471-8571　愛知県豊田市トヨタ町１番地　☎0565-23-1672

人事部　西日本事務所
〒811-2302　福岡県糟屋郡粕屋町大字大隈185-3　☎092-939-2322

トヨタ自動車株式会社

スマホでチェック！
もっとトヨタがわかるWEBサイト

www.toyota-monozukuri.jp